

第6回（仮称）芥川龍之介記念館検討委員会 議事要旨

【日時】 令和元年10月30日（水） 午後2時30分～午後4時30分

【場所】 田端ふれあい館 2階第3ホール

【出席者】 8名

浅賀義男委員長、庄司達也副委員長、浦野和也委員、神田由美子委員、
菊池敏正委員、桜井美保子委員、関根和孝委員、中嶋稔委員

【欠席者】 なし

【検討事項】

- ・「2 施設整備の方向性について（案）」資料に基づき検討した。
- ・建物規模についてシミュレーションした結果、1階建てでは床面積が取れないこと・庭が取れなくなることが判明したため、今後は2階建てを基本として検討することとした。
- ・建物構造について、旧居の再現という観点から木造建築の可能性も含めて議論したが、資料保存、他施設からの資料借用時の条件、来館者の安全性確保などの点から、鉄骨造／鉄筋コンクリート造を基本とすることで了承した。ただし、外観、内装などはデザイン性に配慮し、旧居をイメージさせるものとするを前提とした。
- ・2階建てとした場合の2階の監視のあり方、トイレ整備の内容、エレベーターの大きさなどについての意見が出された。

【説明事項】

- ・以下の3点について、資料に基づき、事務局から説明を受けた。
 - ①「2 施設整備の方向性（案）」（建物規模の検討、施設整備の基本的な考え方、諸室の内容、機能構成図など）
 - ②「建設基本デザイン参考例」（木造と鉄筋コンクリート造でのデザイン例、縁側の活用例、多機能に活用可能な空間例など）
 - ③芥川龍之介旧居跡サザンカの状況について